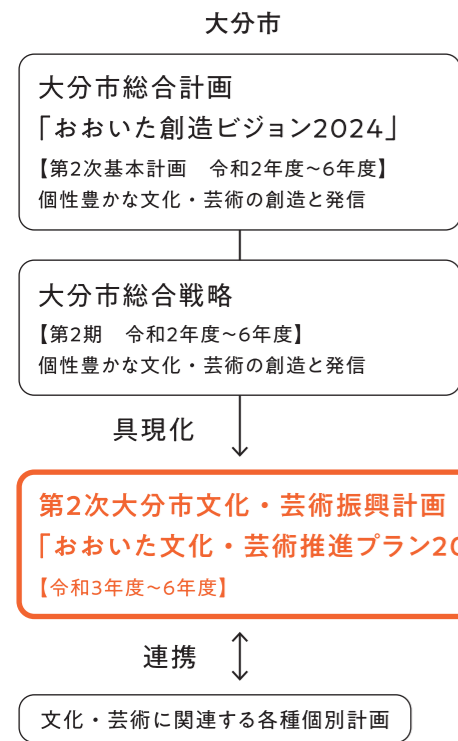
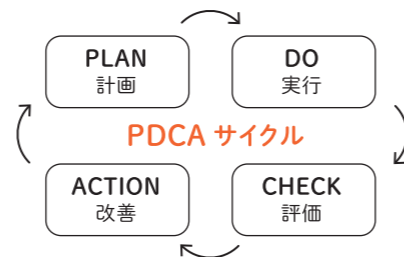


プランの位置づけ



プランの推進体制

市民、文化・芸術団体、アーティスト、地域、企業、関係機関等と連携・協力を図りながら本プランを推進します。また、有識者等で構成される委員会を設置し、3つの基本目標における各種取組項目及び重点プロジェクトについてPDCAサイクルに基づく評価を行います。



Pick Up Oita City Culture&Art

音楽のまち大分を彩る

おおいた夢色音楽プロジェクト (のつはる音の森フェスティバル)



大自然の野外ステージ「のつはる天空広場」。プロジェクトの一環として、中学校吹奏楽部や(公財)アルゲリッチ芸術振興財団推薦の若手演奏家などによる野外コンサートを開催します。



おおいたのデザインが 新たな価値の創造をサポート

おおいたデザイン・エイド



クリエイティブ産業の裾野の拡大や市内クリエイターの育成、クリエイターの発想・技術を活用した企業の販路拡大を図ります。



アートと地域をつなぐ

アートレジオン推進事業



周辺地域でアーティストによる創作活動やアートイベントを通して、地域との交流や文化・芸術の振興を図ります。



戦国大名大友宗麟の館が よみがえる

大友氏遺跡の整備



北部九州6カ国の守護職を務めた大友宗麟の館跡をはじめとする「大友氏遺跡」。令和2年には当時の庭園が復元され、今後は館の復元や歴史文化観光拠点施設の整備を行います。



おおいた文化・芸術推進プラン2024

こころ輝く大分市 -文化・芸術でつくる人とまち-



文化・芸術の創造性を最大限に生かし、 大分市に住むことを誇りに思える まちづくりを進めていきます。

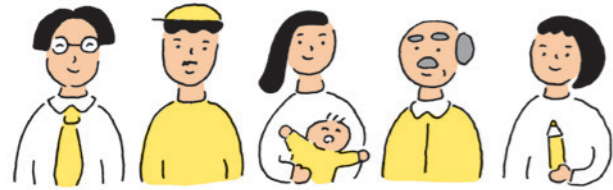
大分市の文化・芸術振興の指針となる「おおいた文化・芸術推進プラン2024」。
国民文化祭・おおいた2018、全国障害者芸術・文化祭おおいた大会をはじめ、
これまで培ってきた文化・芸術のレガシーを次世代へ着実に継承するとともに、
市民、地域、企業、行政等が一体となって、
本市の多彩で多様な文化・芸術のさらなる振興を図ります。

基本理念

こころ輝く大分市 -文化・芸術でつくる人とまち-

計画期間

2021(令和3)年度～2024(令和6)年度



3つの基本目標

本プランの基本理念を具現化するために3つの基本目標
(はぐくむ・ささえる・つなぐ)を掲げ、各3つの基本施策に取り組みます。



はぐくむ
多彩な文化・芸術に触れる機会の充実
次世代を担う子どもたちの育成
文化・芸術環境の充実

ささえる
主体的・創造的な文化・芸術活動の支援
多様な市民の文化・芸術活動の促進
文化・芸術を支える基盤づくり

つなぐ
文化財・伝統文化・食文化の保存・継承・活用
地域・都市・国際交流の充実
文化・芸術の創造性を生かした新たな価値の創出

4つの重点プロジェクト



大分市は日本における「西洋音楽発祥の地」 おおいた夢色音楽プロジェクトの推進

身近な場所で気軽に音楽文化に触れることができるよう、
どこでもコンサートやおおいた夢色音楽祭をはじめとする
「おおいた夢色音楽プロジェクト」を推進します。

現状値	目標値
総来場者数 53,884人	総来場者数 57,000人
<small>2021～2024年度の平均値</small>	



大分市の文化・芸術情報を一元化 アーティストバンクの設立・活用

文化・芸術団体や個人のアーティストの活動内容や文化
施設等の情報を集積、公開し、地域、企業等とのマッ
チングを図ることで、発表及び活動の機会の拡充を図ります。

現状値	目標値
登録件数(団体) -件	登録件数(団体) 126件
<small>※2022年度以降に設立 2024年度見込</small>	



創造都市大分の魅力向上 文化・芸術×関連事業の創出

文化・芸術が有する創造性を生かし、観光、まちづくり、
国際交流、福祉、教育、産業その他の関連分野との連
携事業の創出を図ります。

現状値	目標値
連携事業数 7件	連携事業数 12件
<small>2020年度実績 2024年度見込</small>	



未来につなぐ 文化・芸術活動エールプロジェクト

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける文化・芸術団
体や個人のアーティストの継続的な活動を支援します。

- ・大分市文化・芸術活動推進補助金の拡充
- ・国等の補助制度の周知
- ・市独自の支援の検討 等

本プランの着実な推進に向けて、3つの基本目標における重点的かつ横断的に取り組む施策を重点プロジェクトとします。
また、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける文化・芸術活動の支援の強化を図ります。